

# 植物はなぜ5000年も生きるのか

## 第5次緑の協力隊報告会・記念講演

日時：平成20年7月13日（日）午後2時より  
（開場）午後1時30分

場所：三島市大宮町1-8-38  
三島市民生涯学習センター3階「講義室」

講師：鈴木英治鹿児島大教授（三島市出身）

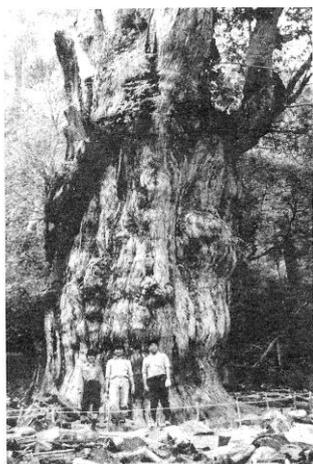
演題：「植物はなぜ5000年も生きるのか」

—寿命からみた植物と動物とのちがいを—

三島市生まれの生物学者が、植物と動物の寿命の違いなどについて、スライドを使って説明。必見の講演会です。



鈴木英治（すずきえいじ）氏  
1953年三島市生まれ・三島南中、県立葦山高、千葉  
大学理学部生物科卒。  
大阪府立大学大学院を中退。現在は鹿児島大学理学部地  
球環境化学科教授。  
植物生態学を専門とし、大学院の時から木の年齢を研  
究、屋久島杉自然館に飾られている杉円盤の樹齢決定を  
行った。最近では年令のない熱帯林の多様性を研究してい  
る。  
2007年1月「植物の寿命について子供たちの疑問  
に答える」でテレビ朝日に出演。



■寿命数千年と言われる屋久島の縄文杉



■屋久島杉の樹齢決定する鈴木教授

### 第5次緑の協力隊報告会

訪中日時：5月16日～22日

活動場所：中国内蒙古自治区恩格貝「クブチ沙漠」

活動内容：植樹と沙漠サミットの模様をビデオ等で報告  
します。

### 入場無料

報告会・講演会終了後に、全員もれなく  
素敵な粗品を進呈します。



第5次緑の協力隊

三島市南田町3-48  
NPO法人 三島緑の会

TEL：055-971-2670

メール：midori-ogawa-s@ny.thn.jp

ホーム：http://web.thn.jp/sabaku/

★わたしの木（クブチ沙漠に植樹・1本2,000円）注文をお受けします